

10月15日から
寄附受付開始

個人・企業が“応援したい学校”を指定して寄附できる ふるさと納税を活用した「学校応援事業」

市長記者会見資料
8. 10. 14
総合戦略室・学校教育課

学校への直接寄附との違い

直接寄附

【個人】
寄附額10万円の場合
5～6万円控除

【企業】
寄附額の
3割控除

ふるさと納税

【個人】
寄附額10万円の場合
9.8万円控除

【企業】
寄附額の
最大9割控除

補助対象事業



大学等応援事業

地域課題の解決に向けた研究や
地域人材の育成等の取組み



【対象校】

信州大学、松本大学、
松本看護大学
松本短期大学、松商短期大学部



私立学校応援事業

多様性のある豊かな学びの
環境整備



【対象校】

才教学園小学校、ISN小学部
才教学園中学校、松本国際中学校
松本秀峰中等教育学校(前期課程)

県内の状況

松本市 個人・企業

国立大学
私立大学、短期大学
私立小中学校

長野県 個人

県立・私立大学
私立短期大学
県立・私立高校、
県立・私立中学校
私立小学校

信州やまほいく認定園 など



※青字:松本市と対象校が一部重複

御代田町 個人・企業

町立小中学校
町立・私立幼稚園、保育園
など

軽井沢町 個人

国立大学
県立・私立高校
町立小中学校
町立・私立幼稚園・保育園
など

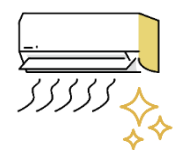
佐久穂町 個人・企業

町立小中学校
私立小学校
町立保育園
私立認定こども園

例えば...

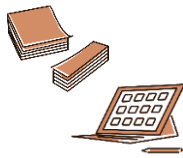
補助対象経費

施設・設備の
設置/修繕



教室の
空調設備を
修繕する

消耗品・備品
の購入



地域連携活動
で利用する
備品を購入

講演・研修の
実施



教職員研修や
市民向け
公開講座
を開く

業務委託



一部を業者に
委託して
事業を実施

その他
必要な経費

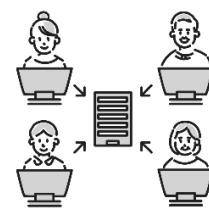


必要に応じて
活用

補助までの流れ

当年度

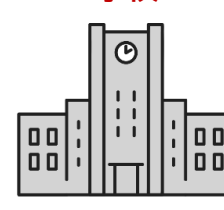
個人・企業



応援したい学校を指定し
松本市へ寄附

翌年度

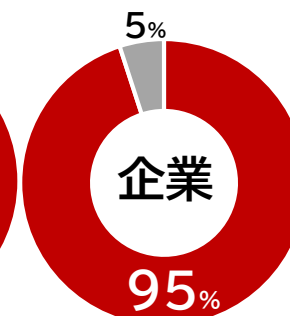
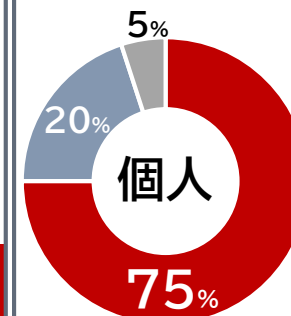
学校



補助金を活用

寄附金の配分

● 指定校へ補助金交付 ● サイト経費等 ● 市の教育振興に活用



個人3万円、企業10万円
寄附の場合

翌年度補助金
117,500円

個人
3万円×75%=22,500円
企業
10万円×95%=95,000円
市の教育振興
6,500円

県内
初開催

多極型社会の実現に向けて中核市のあるべき姿を議論 中核市サミット2027 来年秋に松本で開催

市長記者会見資料

8. 10. 14

総合戦略室

中核市サミット

全国**62市の市長**が一堂に会し、市政運営の**共通課題を議論**
毎年、中核市で開催され、市長はじめ**約500名**が参加

2024 秋田
2025 福井
2026 旭川

東京一極集中と地方の衰退

住環境の悪化 地方人口の減少
公共サービスの逼迫 産業の空洞化



今後の中核市の役割

東京から人を呼び込む**地方の「極」**として、地方都市が
自律的かつ相互に補完し合う**多極型社会の形成**を牽引

中核市移行から5年、**中核市のあり方を起点に日本と松本市の将来像**を考える

開催日程

令和9年10月21日(木)・22日(金)

メイン会場

まつもと市民芸術館



基調講演・パネルディスカッション

- ☒ **多極型社会の実現**に向けた**中核市の役割**を議論
- ☒ 市制施行120周年記念事業として**市民参加の形式**を検討

中核市市長会議

- ☒ 中核市特有の課題に対する「**国への施策及び予算に関する提言書**」を協議
- ☒ プロジェクト会議として具体的なテーマを複数設定して議論

行政視察

- ☒ 自然・歴史・文化に彩られた**県果実学**の魅力を**全国に発信**

